

令和5年度 平和資料館親子見学会 参加者の感想



対 象	町内小学校4・5・6年生、中学生 及び保護者
参加人数	12組28人
実施日	令和5年8月5日(土)
見学場所	『川崎市平和館』及び『昭和館』
主 催	愛 川 町

この見学会の参加者に無記名でアンケートを実施しましたので、自由意見として書かれた感想等を紹介いたします。

なお、掲載している文章は、基本的に原文どおりですが、誤字・脱字など細かい部分は訂正しています。

1. 児童・生徒の感想

No.	感想等自由意見
1	<p>平和の大切さは、絵画で分かった。戦争の恐ろしさがよくよく分かった。爆発で皮膚が赤くなってしまうことなどをすごくよくここで学べた。とても戦争が恐ろしいということを知った。</p> <p>恐ろしさがここでよく分かりました。ありがとうございました。</p>
2	<p>「平和」の大切さが分かりました！</p> <p>特に、川崎市平和館にあった「平時の乾いたパンは、戦時の肉に優る」という言葉が心に残りました。</p> <p>私は戦争が起きていた時の大変さや、どれだけの人が亡くなっているかなどが分かり、もっと「ものを大切にする」「食べ物を残さない」「人との関わりを大切にする」など自分にできることを少しずつでもやって、戦争の時のような大変な思いをしないように、みんなで協力して生きていきたいと思いました！</p> <p>また、昭和館では、昔の人の大変さなどが分かりました！</p> <p>体験では、水の重さなどを実感し、昔の大変さがよく分かりました。</p> <p>今日学んだことを今後の生活に生かしていきたいです。</p>
3	<p>暴力やミサイル、銃、爆弾などが使われるのを防いで、戦争がやめられればいいと思いました。</p>
4	<p>私達が生まれていない頃に起こった戦争について、今日体験してみて怖いものだということが初めて分かりました。</p> <p>現在、ロシアとウクライナで行われている戦争は、テレビで見ているだけだと「まだやっているのか」と思っていたけど、もし実際に私がその立場だった場合をよく考えて、戦争は甘くないという事が分かったり、当時使われていた爆弾を資料館で知ることが出来たり、戦争をやっている最中は食料をろくに食べられない生活を続けなくてはならなかったりしたことを初めて知ったので、この様な貴重な体験が出来てとても光栄です。</p> <p>川崎市平和館では、戦争に使われた物がおいてあり、昭和館では、実際にやってみる沢山のコーナーがあってとても良いと思いました。</p>
5	<p>ごはんや水を大切に生活します。自分がとても恵まれていることが分かりました。写真や絵が衝撃的で悲しかったです。</p> <p>もう戦争は起きないで欲しいです。</p>
6	<p>昔のことが知れてうれしかった。</p>

今日、川崎市平和館と昭和館に行ってみて戦争の過酷さや、戦後の暮らしなどいろいろな事を知れてとてもよかったです。

川崎市平和館で一番印象に残ったコーナーはもう一つの戦争のコーナーで、そこではいろいろな問題について自分たちに何ができるのかを考えました。

昭和館で一番印象に残ったコーナーは家族の別れのコーナーです。ここでは千人針や旗のようなものを見ました。

とってもいい体験になりました。



2. 保護者の感想

No.	感想等自由意見
1	<p>なかなかこのような見学会に参加する機会が無かったので、今回親子で参加できて良かったです。係の方の解説が分かりやすかったです。</p>
2	<p>ありがとうございました。是非、学校と協力して児童全員で行ってもらいたいです。</p>
3	<p>どちらも初めて訪れたが、展示物の奥深さに驚いた。 戦争は過去の日本で実際に起きたことであり、今現在も世界中のあちこちで争いがあり、平和の中で暮らしている私たちは決して目を逸らしてはいけないことだと思う。 今回の見学会を通じて子供たちが平和について考えるきっかけになり、日々意識して行って欲しい。</p>
4	<p>「戦争」という言葉は耳にするが、それが日本で起きていた現実だという事を子どもたちに伝えたいと思い参加しました。 小学生にとっては、写真と映像で分かりやすかったです。 戦争によって、悲しみしか残らなかった。戦う為に使われた知識と技術を日本の発展の為に活用していれば悲しい過去や辛い記憶もなく、穏やかに過ごせていたと思う。 全世界で戦うことを選ばず、助け合う気持ちですごせたらもっと幸せなものにな。</p>
5	<p>自分が子どもの頃は、今よりも戦争についての教育がなされていたように思うが、今はこのような機会がないと子ども達が戦争について、平和について学ぶ、考えることが少ないと感じている。 そういう意味でも、今後もこのような事業をしっかりと継続して行っていただきたい。 「平和学」というキーワードが気になりました。戦争が無いだけが平和ではない。平和になるためには、私たち一人一人の考え方や取り組みが大切であるということが印象的でした。 子どもと一緒に平和について学ぶ良い機会となりました。ありがとうございました。</p>
6	<p>戦争の悲惨さは、絵や映像で見ると分かりやすく、悲しい気持ちになった。</p>
7	<p>「平和学」というものがあるのを初めて知りました。 戦争だけでなく、差別等々も確かに“平和”と対になる事柄だと思います。生活の中の色々なところに「平和なの？」と考える対象があることが分かりました。 お弁当の種類をたくさん準備いただいて、ありがとうございました。とってもおいしかったです。</p>



愛川町